

佳作
(中学部門)

さいたま市立与野西中学校 3年

なかい けん
中井 健人

「御裾分け」してね

祖母

『御裾分け』してね。」夏には梨や桃やメロン、冬には柿やみかん。祖母は、毎年食べ切れない程沢山送ってきてくれる。祖母の言う通り隣人に「御裾分け」する。しばらくすると、今度は隣の方が、「おはぎを作ったから。」と「御裾分け」を持ってきてくださる。思いやりの交流が続いていく。

でも、去年の夏からは、何も送られて来ない。祖母が亡くなったからだ。

今思い返すと、遠くに暮らす僕たちが周りとは仲良くできるように、考えて送ってきてくれたのだと感謝する。

最近では、近所付き合いが薄れつつあるようだが、僕は「御裾分け」の精神、思いやりのキャッチボールを受け継いでいきたい。